

# 大学とは？

～これから大学はどのように変わっていくのか～

@ 福岡工業大学

2016/10/1 (SAT) 14:30～

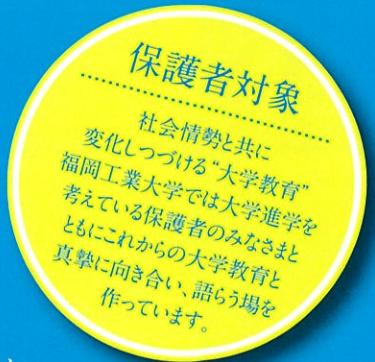
FITLink 福岡市東区和白東 3-30-1

主催：福岡工業大学

自分の子供が社会に巣立つとき、  
社会はどう変化しているのか

生産年齢人口の急減、労働生産性の低迷、グローバル化・多極化など  
世の中が急激に変化する中、十分な知識と技能を身に付け、主体性を持って多様な人々  
と協働しながら創造的に生き抜く力が、今の中学・高校生に求められている資質・能力  
です。このことを踏まえ国がどのように教育政策の転換を図ろうとしているのか。

親は何をすべきか。大学とは何か。いま一度考えてみてはいかがでしょうか。



## プログラム

- 14:30 開演・ご挨拶
- 14:40 講演1 文部科学省 中山恭幸氏  
「国が目指す大学教育  
～これから大学はどのように変わっていくのか～」
- 15:20 講演2 (株)リクルートマーケティングパートナーズ 遠藤紀彦氏  
「大学進学への親の関わり方～家庭で準備すべきこと～」
- 16:00 講演3 福岡工業大学 米田達郎氏  
「大学へ進学する意義～学間に立ち返る～」

日 に ち / 10月1日 (土)

時 間 / 14:30~

場 所 / 福岡工業大学 本部棟3階 FITLink  
(福岡市東区和白東3-30-1)

参加方法 / お電話・HPからお申し込みください。

電話番号 / 092-606-0634

H P /

※当日参加可能

※会場の都合上、100名程度を定員とさせていただきます。

※定員になり次第、予約受付・当日参加を終了させて頂きますので  
あらかじめご了承願います。

## 講演1

### 国が目指す大学教育 ～これから大学はどのように変わっていくのか～

大学は変化している。周知の通り、少子化やグローバル化など、我が国の競争力の維持・向上に大きな影響を与えるであろう社会環境の変化が指摘されている中で、大学が果たす役割への期待も膨らみ、さまざまな改革が推進されてきた。そもそも大学は、多様な学問の継承・発展、新たな知識・技術の創造と地域・社会への還元、時代の要請に応える知性豊かな人材養成等を行う教育研究拠点として、我が国が持続的な発展と成長を遂げるために存在してきた。

今、大学をどのように評価し、一層の改革に向けて何が必要なのか。大学接続改革をふまえ、「大学の今後」について展望する。

文部科学省研究振興局  
振興企画課学術企画室専門官

中山 恭幸氏



2006.4 文部科学省入省 初等中等教育局教科書課  
2007.1 スポーツ・青少年局青少年課  
2008.10 内閣官房教育再生懇談会担当室主査付  
2009.11 科学技術・学術政策局基盤政策課基礎人材係長  
2011.12 科学技術・学術政策局政策課専門職  
2012.4 文化庁長官官房政策課政策調整係長  
2013.4 文化庁長官官房政策課企画係長  
2014.8 初等中等教育局特別支援教育課課長補佐  
2015.8 大臣官房国際課専門官  
2016.7 研究振興局振興企画課学術企画室専門官

## 講演2 大学進学への親の関わり方 ～家庭で準備すべきこと～

進学という人生の岐路を前に悩みや不安が重なる時期。

主役はおさんですが、保護者のサポートが求められる場面も多くなるはずです。一方で、3割以上の受験生が保護者とのぶつかりを経験したとのデータがあります。

保護者としての接し方、情報収集方法、費用等の準備…

いろいろ家庭ですべきことが出てくることでしょう。

「大学進学への親の関わり方」についてお話しいたします。

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

まなび事業本部 教育機関広報統括部 営業4部 | 遠藤 紀彦氏

1993.3 一橋大学 法学部卒業

1993.4 (株)リクルート入社 エイビーロード事業部配属

アメリカンフットボールチーム リクルートシーガルズに所属

1996.12 シーガルズ主将としてチーム初の日本を実現

1999 アメリカンフットボールワールドカップに日本代表として参加

2003 2大会とも優勝

2006.4 まなび事業部 進路サポート部配属 九州地区を含む高校を担当

2009.4 まなび事業部 企画室配属 営業企画・人事教育担当

2012.10 株式会社リクルートマーケティングパートナーズ 企画統括室配属

2014.4 株式会社リクルートマーケティングパートナーズ プライダル事業本部配属

2016.7 株式会社リクルートマーケティングパートナーズ まなび事業本部配属

九州の大学・短大・専門学校の学生募集のお手伝いをさせて

いただいているおります



## 講演3 大学へ進学する意義 ～学間に立ち返る～

大学への進学。人生の大きな岐路です。

大学へ進学する意義は？大学で何を身につけるべきか？

卒業する学生たちに伝え続けている言葉があります。

『学びに終わりはない。困ったら学問にかえること』

何がやりたいのか分からぬ。何をやっても長続きしない。人生は挫折の連続かもしれません。そこで頼れるのは“学び続ける力”。

進化しつづける学問に立ち返ることで、探しているものがみえてくるはずです。大学はそこに存在価値があるのではないか？

福岡工業大学

理事長補佐 | 米田 達郎氏

1996.3 東京大学工学部 化学システム工学科卒業

1998.3 東京大学光学系大学院化学システム工学専攻修了

1999.5 米国公認会計士取得

2001.9 カリフォルニア大学バークレー校経営学修了

2008.5 カリフォルニア州立大学イーストベイ校客員研究員

2009.11 福岡工業大学 国際・情報戦略担当理事

2014.5 カリフォルニア州立大学イーストベイ校教授

2015.11 福岡工業大学理事長補佐



## 主催：福岡工業大学

福岡工業大学は、入学者の定員が1000人以下という比較的少人数の大学。

教職員は一丸となって、学生一人ひとりをわが子のように見守り育てています。

そのため、特徴は学生に対する面倒見の良さと、そこからつながるていねいな教育。

「For all the students！」を合言葉に、すべての学生のために即行動することを経営理念として掲げています。

そうした教育を通して学生に求めているのは、将来の夢と情熱を持ち、

「10年後どうしたいか」を語れるようになってほしいということ。夢を探し将来設計を行うためのサポートは万全なので、きっと素晴らしい何かに出会えるでしょう。

豊かな環境が広がるエコ・キャンパスで、私たちと10年後の未来を語ってみませんか？

入学を後悔させない魅力的な教育環境があなたを待っています。

For all the students=“Just do it”



福岡工業大学学長 下村輝夫